

2013年 JMRC 中国 ターマック&ダート
フェスティバル 特別規則

最初に・・・

本規則書は2013JAF、JMRC中国ダートトライアル統一規則書を補足するモノであり、本書に書かれている以外の項目は統一規則書に準じる。また予期せぬ状況が生じた場合は、世話役等で協議しその対応を決定する。この決定に関しては、基本的に抗議を受け付けないので注意する事。

<<第1章 大会告知>>

○大会

JMRC 中国 ターマック&ダートフェスティバル
2013/11/24 (日)

TS-タカタサーキット

&テクニクステージタカタ

○参加申し込み

- 1) 参加申し込み場所、及び問い合わせ先
(世話役)

〒731-5102

広島市佐伯区五日市町石内 1638-2

オートワークスカジオカ内

TTS 事務局 梶岡 悟

TEL 082-929-0888

FAX 082-299-7552

- 2) 参加受付期間

受付開始 2013/11/1

締切日 2013/11/20 (必着)

- 3) 参加料

¥10,000-

(JMRC未加入者は当日入会で¥1,000-とする)

- 4) 申込方法の詳細など

・エントリー用紙は各地区のモノを用い、参加料と一緒に受付期間内に参加申し込み場所へ、書留郵送か直接持ち込む事。FAXや電話、振込での受け付けは行わない。

○タイムスケジュール

【午前 サーキットの部】

- ・ゲートオープン (TS-タカタサーキット) 7:00~
- ・参加確認受付 7:30~
- ・慣熟歩行 7:45~8:30

・ドライバーズブリーフィング 8:40

・慣熟走行 9:00

・アタック

・サーキット撤収&移動

【午後 ダートの部】

・コース発表&慣熟歩行 12:00~13:15

・アタック 13:30~15:00

・表彰式 15:30~

(スケジュールは多少の変動あり)

<<第2章 競技参加の基準規則の特別編>>

■その1 クラス区分

① PN (PNクラスマシン)

② 2WD-NSA (ナンバー付2WD車)

③ 2WD-SCD (ナンバー無2WD車)

④ 4WD-NSA (ナンバー付4WD車)

⑤ 4WD-SCD (ナンバー無4WD車)

※特別クラス区分・・・アルト、ストーリーア、ブーンなど全日本ダートでのN2クラスマシンは、②③に編入を許される。

■その2 使用品の制限

・使用タイヤ

使用タイヤは(通称)ラリータイヤのみ。Sタイヤ、一般ラジアルなどの舗装タイヤを認めない。ラリータイヤならば、サーキット&ダートでの変更(銘柄違い、山違い)は認められる。

・サスペンション構成部品

ショック、スプリング、スタビなどのサスペンション構成部品の、サーキット&ダートの変更は認められない。

・その他

その他の部品交換に関しては、別途世話役との相談を行う。

<<第3章 競技に関する基準規則の特別編>>

■その1 順位

・サーキットの部のベストタイムと、ダートの部のベストタイムの合計にて、各クラスの順位を決定する。

・合計タイムが全く同じ場合は、それぞれのセカンドタイム合計が少ないモノが上位とする。

・各自手持ちの、Tシャツやトレーナー（未開封必須）、地元の名産品などの差し入れがあれば感謝します（ただし生き物をご勘弁ください。昔ハムスターを賞品に提供しようとした方がいて、丁重にお断りした事があります）。

■その2 ペナルティ

- ・サーキットの部の激しいインカットは、5秒加算とする（世話役他判断）。
- ・サーキットの部の4輪脱輪（コースアウト）は、ノータイムとする。
- ・サーキットの部、ダートの部のいずれかがノータイムの者は、順位無とする。

■その3 競技進捗の詳細（予定）

【午前 サーキットの部】

- ・慣熟走行&タイムアタックも、コースイン台数は1回につき、ナンバー付車は5～8台、ナンバー無車は3～5台とする（騒音関係により台数は変動する）。
- ・慣熟走行はアウトラップ→そのままピットインとする（1周は回れないので注意）。
- ・タイムアタックは、アウトラップ→アタック→クールダウン&ピットインの流れとする。
- ・慣熟走行1ヒート+タイムアタック2ヒートの合計3ヒートとする。
- ・間隔開けてコースインとし、アタック時の前走との間隔は各ドライバー任せ。トラブルでアタックを著しく妨害された場合のみ、再アタックが可能となる（世話役判断）。
- ・コドラ（ナビ）同乗は可能とする。ただし、安全装備は確実にすること（同乗者も共済加入とする）。

【午後 ダートの部】

- ・コース発表後即コースオープンとなる。
- ・ダートトライアルタイムアタックはヒート1&2とする（通常のダートトライアルと同じ）。

<<第4章 抗議の特別編>>

基本的に抗議は受け付けないが、安全上の課題やより選手が盛り上がるようなアドバイスは、歓迎し積極的に受け入れるつもりである。

<<補足>>

■賞典について

- ・基本的に賞典に期待しない（JMRCから協賛を得て、若干は世話役の方で準備する予定）。